

平成 23 年度みんなで支える森林づくり大北地域会議（第 1 回）議事録

1 開催日時 平成 23 年 6 月 16 日 13 時 30 分から

2 開催場所 大町市 大町合同庁舎 401・402 会議室

3 出席者

・委員

嶺村和徳委員、浅見昌敏委員、川上紀源委員、菅沢廣人委員、山内香代子委員
荒山雅行委員、西條麻梨子委員、金原昭和委員（順不同）2 名欠席

・北安曇地方事務所

長澤所長、西岡林務課長、神田課長補佐、稲村普及林産係長、森口鳥獣対策専門員

ほか林務課職員

・報道

大糸タイムス

・傍聴

林務部森林政策課職員

4 会議事項

(1) 開会（神田林務課長補佐進行）

(2) 挨拶（長澤北安曇地方事務所長）

皆さんには大変お世話になっています、一言ご挨拶を申し上げさせてさせて頂きたいと思ひます。委員の皆さんには大変お忙しい中、今日のこの会議にご出席いただきまして大変ありがとうございます。また日頃は県行政とりわけ森林の保全ですとか林業の振興の面で大変お世話になっている訳でございます、この場をおかりしまして感謝申し上げたいと思ひます。今日の会議ですけれども今年 2011 年は国連が定めた国際森林年という事でございます、世界的にも森林の重要性が再認識されている訳ですが、本県においても昨年度この会議においてご検討いただいた本県の 100 年先の森林のあるべき姿と今後 10 年間で県が行う施策を盛り込んだ長野県森林づくり指針が定められている、今年度からこの指針に基づいて施策を展開している訳でございます、こういった施策を展開する上での大きな推進力となっているのが今年で導入から 4 年目を迎えた長野県森林づくり県民税いわゆる森林税でございます。県としてもこれまで県民の皆様からご意見をいただきながら税の有効活用に努めてきたところですが、大北地域においても里山を中心とした間伐の実施や木育活動等に森林税をあててきたところでございます。こういった事業がより良いものになるように今日のこの会議で色々ご検討いただき忌憚のないご意見を頂ければと思ひます。よろしくお願ひします。

(3) 議事（浅見座長が進行）

ア長野県森林づくり県民税活用事業の概要について

資料により、稲村普及林産係長が説明

イ森林づくり推進支援金について

資料により、森口鳥獣対策専門員が説明
ウ木育推進事業について

資料により、稲村普及林産係長が説明

(4) 意見交換

- 浅見座長… 3項目について説明がありましたが、これから皆さんからご質問なり意見なり頂きたいと思いますが、最初は1つずつ進め最後に一括して全体からお願いします。最初にアの長野県森林づくり県民税活用事業の概要について何かご質問ご意見ありますでしょうか。
- 山内委員… 今年度から里山整備の時に切り捨てではなく搬出をしなければいけないと聞いていますが、その場合に団地化せず小さく丁寧にやっているところに一切補助金が出ないと聞いている。国の施策でそうなっているのは致し方ないがそういった所に森林税を入れることは出来ないのか。まだまだ整備されていないところを優先されるのもわかるが小規模なところを支援していくのも重要なと思うし、より綺麗にされた森を皆さんに見ていただく意味でも丁寧にされているところへの支援はどうなっているのか。
- 稲村普及林産係長… 国の補助制度は搬出間伐にシフトされてきています。平成23年度に新たに始まる事業については搬出間伐だが、搬出間伐をやる中に一部切り捨てが混じってもよいとされています。税の事業は基本的には切り捨て間伐が事業の趣旨で、平成22年度の繰越予算を活用して6,000ヘクタールについて行う予定です。税事業の場合は、最低が1ヘクタール以上で3人以上の所有者をまとめれば仕事ができます。また今年度に限っては個人の森林所有者が行った部分について、補助金の計算過程での査定係数が低いですがまだ補助金が出せます。ただし来年度はそれが無くなってしまいます。
- 荒山委員… 自営で林業経営しているが、今の木材価格では人を雇うこともできないため基本的に一人でやっている、手入れの行き届いた山もあるがやはり間伐が遅れている山もかなり多い。その点で補助金をわずかでも頂きたいところではあるが国の方針でそうになっていくと思うが、間伐以外の枝打ちなどに対する補助はどうか。
- 稲村普及林産係長… 間伐以外に対しても補助金は出ます。林令などの制限など変わっており今まで通りにはいかなくなります。また今年度は施業計画が無ければ高率の補助は貰えなくなりました。間伐に限っては集約化実施計画が立ってなければ取り組めない状況です。また一団地内で事業体が5ヘクタール以上の整備をこなせないと事業を行えない状況です。
- 荒山委員… 間伐にもいろいろあるがどんな間伐でも5ヘクタール必要なのか。

- 稲村普及林産係長… 間伐と更新伐があるが、両方とも5ヘクタール以上を行う必要があります。主林分を伐採して、搬出を行わないと補助の対象になりません。ただし林令の若い林で形状のおかしなものを伐採する間伐を除伐に含めることができます。ただなかなか条件のあう現場がありません。
- 菅沢委員… 今まで間伐したところの萌芽の除去を行う事業はないのか、きれいに間伐したが3年たち雑木が出てきてしまったので下刈のようにはできないか。
- 稲村普及林産係長… 基本的に間伐で実施したところに対しての不要萌芽除去はありえないので、整理伐で更新を予定し、間伐より強度に中をすいた状態にして、そこから自然に出てきた木の中から有用木を選んで育てていく際に不要萌芽の除去があるので今までやった作業により事業ができるかが決まります。
- 菅沢委員… 平成18年に間伐と合わせて緩衝帯整備を行った場所がもう1度間伐をしなければいけない状況だが、あと2年くらいたたないと間伐できる状態にならないと聞いている。その前に萌芽があるので除去をしたい。
- 稲村普及林産係長… 緩衝帯整備は、造林事業では行うことができません。
- 菅沢委員… 下草刈りの予算は無いのか。
- 稲村普及林産係長… 下草刈りの予算はあるが、植えた物を育てるためにはできませんが、緩衝帯整備のようなものは造林の事業では対象となりません。
- 川上委員… 3年もするとどこをやったのか分からなくなる。
- 浅見座長… 県としては色んなところで意見を聞いて施策に反映していただきたい。
- 山内委員… 里山集約化事業で、前にも話したが不在者地主に関する問題や放棄されている立地を一括して県の方から森林税を入れるので何もしなければこちらの方で間伐しますよと、一斉にやっていく仕組みにはならないのか。1件ずつ確認を取らなければいけないのか。
- 稲村普及林産係長… 森林法の改正の中で間伐をやらなければいけない場所の所有者に確認が取れない状況の場合、制度により森林整備が行えるような権限を市町村に与える方向にはあります。
- 山内委員… 長野県は森林税をやっている県なので強硬に市町村に働きかけることはできないのか。
- 稲村普及林産係長… 市町村で森林の管理をしっかりとできていないと行えません。年度計画などの市町村独自の進め方が必要だと思われます。
- 山内委員… 事業主体が個別努力で行っているが、市町村や県が一括して行っ

- てもらいたい。500 円を継続して払ってもらうためにも、県としてのビジョンを示したほうがよい。
- 西岡林務課長… 森林税の基となる条例を作る時にも議論をした。ところが民法の所有権が問題となり今まで諦めてきた。国に言い続けた結果、法律を作り民法に対抗できるところまでやっとなってきた。いくら探しても駄目なところが権限で出来るよう近づいてきている。
- 浅見座長… 続いて、イの森林づくり推進支援金について何かご質問ご意見ありますでしょうか。
- 山内委員… 企業も含めて新しいエネルギー政策が言われている中で木質バイオマスの利用にも力を注いでほしい、大北地区にはチップやペレットを作る場所がないので、そういった所にも森林税を使って地域で搬出した材がどのように使われているのか見えてくるとよい。ハード面での使われ方はどのようになっているのか。
- 稲村普及林産係長… 里山整備以外でハード面の支援を森林税で見ているものはありません。ただし推進支援金で市町村独自で行えば可能ではあるが、予算的に厳しいと思います。次期の森林税の検討のため意見をいただき本庁に上げていきたい。
- 浅見座長… 次に、ウの木育推進事業について何かご質問ご意見ありますでしょうか。
- 稲村普及林産係長… 3 月 10 日の地域会議の際に、山内委員さんから木育推進事業の募集の仕方が偏っていないかとの意見がありました。23 年度は市町村要望がなかったため、たまたま相談に来ていたところを拾い上げる形となりましたが、24 年度にこの事業が継続されていれば広報媒体等を利用して募集をしていきたい。
- 山内委員… 遡る話ですが推進支援金の重点配分枠で森林学習啓発事業が総額で 86 千円しか使われていない。86 千円で何が出来るのだろうと思う、形だけ事業に予算をつけているようにしか思えない金額だと思う。木育で 70 万円使われるがどういう内容で使われていくのかこれから見ていかせてもらいたい。もっと広くに告知してもらい子供達に対する環境教育で非常に重要な部分なのでもう少し予算配分して、もっと何か所も、今回は松川 1 か所ですが県の広報等により大北全域に告知してもらい子供達に対する環境教育は他の部署とも重複する場面もありますが、是非力を入れてやっていただきたい。子どもが来れば親は必ず来るのでそこで親子に対する啓発事業になる。森林税のこともわかっていただくためにもこの分野は拡張していただきたいと思います。
- 浅見座長… 全体を通じて言い忘れたことなど何かあればご意見をください。先ほどの山内委員のお話で何かあれば。

- 西岡林務課長… 私共もこの金額は少ないと認識している、もっと増やしていきたい。地元でも何かお話があったら教えていただきたい。告知して上がってくるのを待つのも一つですが個別に話を掛けながら集めるというのもあるのでよろしくお願ひしたい。
- 金原委員… 今年で4年目に入って森林税も浸透はしてきているが一部のなものもある、PRとかをすることになっているが森林税の窓口の受付はできないか。窓口がどこか分からない人もいる。仮に一週間くらい窓口で受け付けをしたらどうか。
- 西岡林務課長… 窓口をお知らせするのもお金がかかる。今みたいな意見が全体的にあり、昨年テレビで枠をもらいPRをした。せっかく頂いたお金を山に使いたいのにはPRに使ってしまう訳にはいかず、悩ましいところである。
- 金原委員… 大町や池田には広報誌があるので載せたらどうか。
- 稲村普及林産係長… 昨年は、8・9・10月に全市町村で広報をしていただいた。全てに乗せていただきありがたかった。連絡先も市役所と地方事務所を併記させていただいた。
- 西條委員… 大町だとケーブルテレビに加入している人もいるのでどうか。結構見ている人もいる。
- 荒山委員… 資料3ページの活用事業2で、地域固有の課題に対応した森林づくりの推進とあるが、大北地域は広葉樹が多いところで広葉樹の利活用が大北地域において非常に重要な点だと思うが。どのように考え事業にしていくのか。
- 稲村普及林産係長… 推進支援金は市町村で独自に事業を構築できます。自分の市町村で課題となるものがあれば支援金は使えます。
- 荒山委員… 県として大北地域の広葉樹をどう考えているか教えてもらいたい。
- 稲村普及林産係長… 管内は、広葉樹が多い。また針葉樹は手入れ不足のためか材が悪い低質材が多い、建設用材の供給基地には直ぐにはなれないと思う。B材C材の針葉樹と広葉樹を何らかの利活用を考えなければいけない。広葉樹の管内での一番の利用は薪であります。エネルギー利用には細いものは良いが、広葉樹の中でも太いものは家具材などで高く売れば良いと思う。エネルギー利用の仕組みづくりをしていかなければいけないと思っている。
- 川上委員… 広葉樹は使えるまでの年数がかかり過ぎる。
- 荒山委員… 80年くらいたてば木工用として利用可能。
- 浅見座長… 考え方が2つあると思う、今ある資源をどうするかと産地化して新たな産業が起きるかという視点がある。
- 荒山委員… 広葉樹の多いところなので係長が低質とおっしゃったが・・・

- 稲村普及林産係長… 私が低質と言ったのは広葉樹の事ではなく、針葉樹です。今の話でエネルギー利用を考えた場合に低質材の針葉樹と今切り出されている薪などの広葉樹とは一緒に考えていかなければいけないと思っている。中には良い物もあるので、それはそれで別の利用を考えていく必要がある。
- 荒山委員… 数年前から広葉樹の間伐材末口 18 センチ長さ 2メートルくらいの素状の良いところを木工用として乾燥を含めて出すようにしている、今のところ末口が尺までいかない中小径木が 2 万円くらいとれる。
- 山内委員… 以前、浅見さんが作っていらした広葉樹の乱尺物のパネルにした床板がありましたけど採算が取れるようにフローリングとして、活用したらどうか。私も鬼無里の乱尺物のブナをフローリングで張っていますとっても気持ちがいい、乱尺物は張り手間がかかるので普及しなかったが、それをパネル化したのが浅見さんのフローリング、ちょっと時代が早かったのかもしれないこれからだったらうけるかもしれない。
- 山内委員… 緑の少年団ですが、環境教育で毎年植樹をしています、この辺では植樹よりも間伐体験や利活用の方法を学んだ方がよいと思う。
- 稲村普及林産係長… 植樹と言うのは大北地区植樹祭で、緑の少年団の方に参加いただいているが、少年団の自主活動ではありません。緑の少年団では協議会で打合せを行い年 1 回の交流会を夏に行っています。やる場所の森林に応じた体験活動を行っています。今年は松川村でやる予定ですが森林に係る体験活動を林業士の皆さんを講師として行っています。
- 金原委員… 池田町で松くい虫の被害対策を行っているが、ほかの地区ではないのか、新聞でナラ枯れ対策が載っていたがここら辺ではどうなのか。
- 稲村普及林産係長… 松くい虫の被害は南と東からの被害があり松川村・池田町・大町市の 3 市町村が被害地です。もう一つの虫が北から攻めてきておりカシノナガキクイムシという虫ですが小谷村と白馬村に入っています。この管内では何らかの虫が市町村に入っています。松くい虫の被害が一番多いのは池田町で、推進支援金の中でも相当の予算を松くい虫の駆除に使っています。まだこの管内では全量駆除で枯れた松を全て燻蒸処理しているが、毎年同程量が出てしまう。松は枝張が良かったり里にあり特殊伐採になりクレーンを使ったりしないと切倒せないものもあり、通常の事業ではなかなか出来ないため森林税の事業を活用して行っている

状況です。大町市は八坂・社あたりで発生していましたが、常盤でも一部見受けられており広がりを見せています。

浅見座長… 特段、他に質疑等なければこれで閉じたいと思います。ここで決められた議事を終了させていただきます。たくさんのご意見ありがとうございました。ご協力感謝します。

以上、本年度の会議日程を伝え会議終了。